

癌化学療法約束処方 卵巣1 (TC脱感作法)

癌種 卵巣癌
 登録No. 卵1:TC脱感作法

薬品名 (商品名)	一般名	略号	標準投与量	投与経路	投薬期間	休薬期間	1クール期間
パクリタキセル	パクリタキセル	PTX	175~180 mg/m ²	div	DAY 1	20日	21日
カルボプラチン	カルボプラチン	CBDCA	AUC 5~6	div	DAY 1	20日	21日

【メイン】ラインキープ用

【側管】フィルター(0.22μm)使用

① NS 250 ml

20ml/hrにて

側管終了後、残破棄可

② NS 50 ml + デキサート3V + ポララミン 1 A / 5分

③ NS 50 ml + ファモチジン 20mg / 5分

④ NS 50 ml + アロキシ 1A / 30分

⑤ NS 500 ml + パクリタキセル mg / 3hr 投与開始後15分間 90ml/hr 以降 180ml/hr

⑥ 5%Tz 100 ml + ネオファーゲンC 20 ml + タチオン 200mg / 全開

⑦ NS 250 ml + カルボプラチン mg / 1hr 1000倍希釈

⑧ NS 225 ml + カルボプラチン mg / 1hr 100倍希釈

⑨ NS 225 ml + カルボプラチン mg / 1hr 10倍希釈

⑩ NS 225 ml + カルボプラチン mg / 2hr 原液

⑪ NS 50 ml + 8.4%メイロン 20 ml / 15分

⑫ NS 50 ml / 5分

【カルボプラチン調製方法】1) まずRp⑩を調製する。CBDCAの投与量分の生食を抜き、全量250ml とする。

2) Rp⑩から 25ml を抜き、あらかじめ生食25ml を抜いたRp⑨に混注 → 10倍希釈

3) Rp⑨から 25ml を抜き、あらかじめ生食25ml を抜いたRp⑧に混注 → 100倍希釈

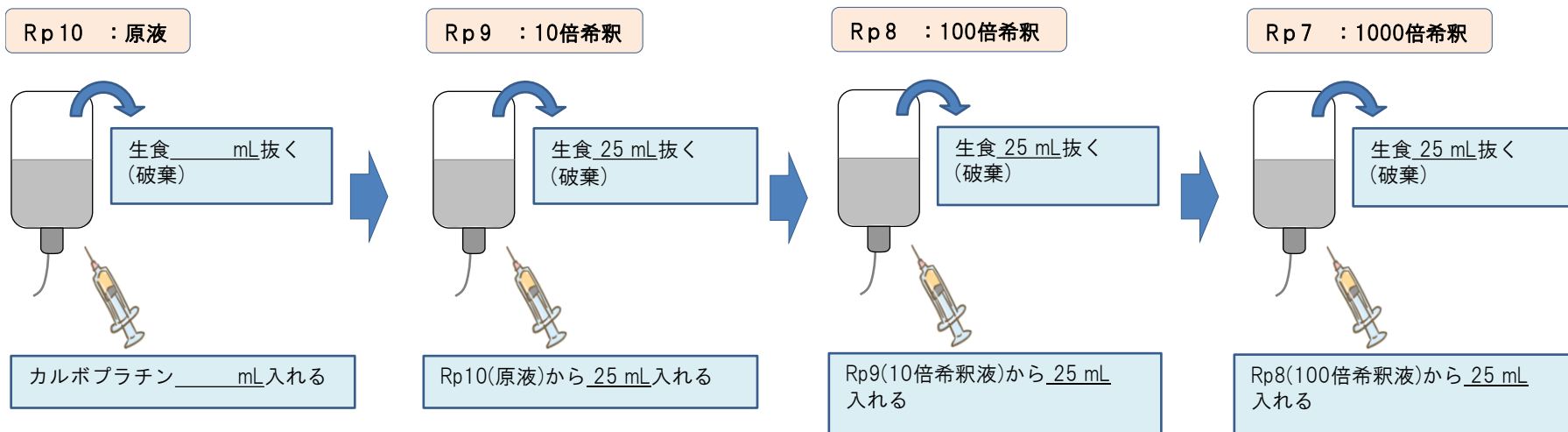
4) Rp⑧から 25ml を抜き、あらかじめ生食25ml を抜いたRp⑦に混注 → 1000倍希釈

【パクリタキセル過敏症対策】

①投与速度

投与開始から15分は90ml/hr にて投与し、バイタル測定して問題なければ180ml/hrにアップする。
 速度変更15分後に再度バイタル測定し、患者の状態に変化がなければ終了まで同速で投与を行う。
 H27.6.15 女性診療科医局会にて決定

卵巣1 TC脱感作療法



- 注意！
- ① カルボプラチンは全てのRpで別シリンジを使用すること (使いまわし厳禁)
 - ② シリンジに希釈倍率を記載すること
 - ③ 混注操作は必ず2名の薬剤師で実施すること